



あじす

AJISU

発行：阿知須町役場
〒754-1292
山口県吉敷郡阿知須町2743
TEL.0836-65-4111
<http://ajisu.com>

■ 広報あじす…毎月5日発行 ■ お知らせ版…毎月20日発行



バレーボールへの挑戦は続く 中学・高校・そして実業団へ

10
Number

Chihiro
Furukawa

▲全国私立高等学校男女バレーボール全国大会に出場し、キャプテンをつとめる古川さん（背番号1）

赤迫区出身の古川千尋さんは、昨年4月、マツダ（広島市）に入社した実業団9人制バレーボール部のエース。実業団という厳しい世界で、バレーボールに没頭しています。中学時代、一つ上の姉の影響で始めたバレーボール。すぐに頭角をあらわし、卒業後はその道の名門、宇部女子高等学校（現：慶進）へ入学。センターから繰り出すBクイックを武器に、攻めのバレーでチームを引っ張ってきました。

試合でもプレッシャーを感じないといふかなりの大物。昨年の全日本実業団選手権大会や国体でも、自分のプレーを発揮し、チームを準優勝へと導きました。「バレーが好きだから厳しい実業団へ進むことも迷いはなかった」と古川さん。新しい世界でさらに光り輝くために、土日も休みなしで練習に打ち込んでいます。

これが 私の
生きたる道

vol.5 古川千尋さん（19歳/赤迫区出身）

特集

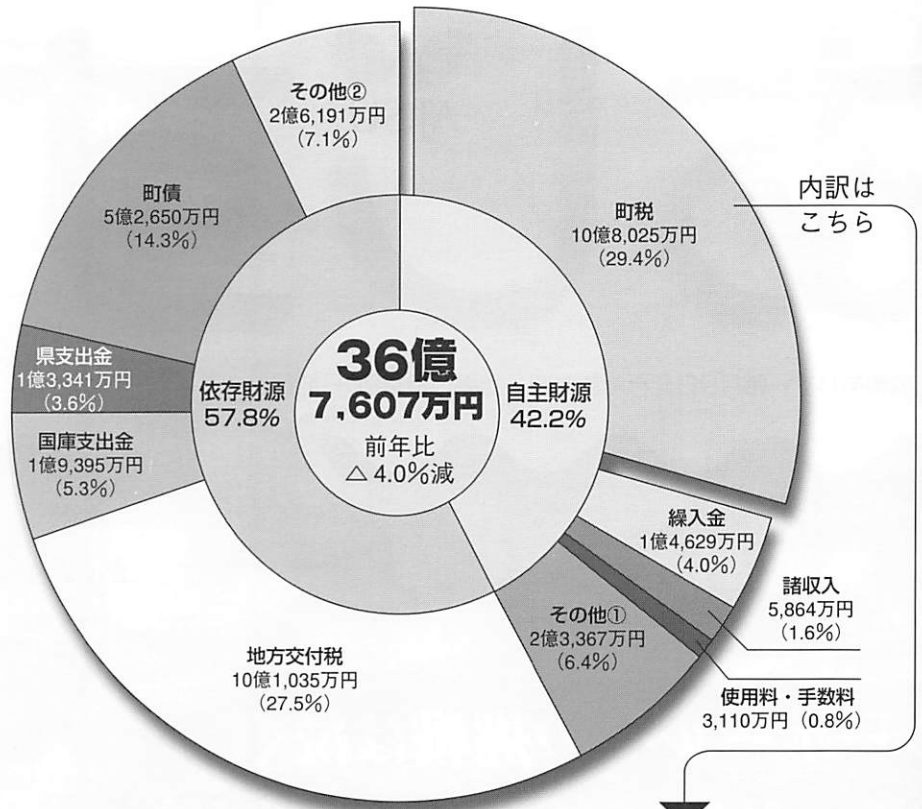
1 公表します まちの家計簿

2 県央合併・中核都市づくり その22

公表します

平成十五年年度の決算が、十二月町議会で認定されました。まだまだ、不景気な地域経済。皆さんから納めていただいた税金や、国・県からの補助金を、これまでの事業を見直し、知恵

5年度決算



歳入額は36億7,607万円で、前年より△1億5,210万円(△4.0%)の減額です。町税が全体の29.4%を占め、ついで地方交付税27.5%、町債14.3%となっています。固定資産の評価替えに伴う固定資産税・都市計画税の減額により、町税は△5,678万円(△5.0%)の減額となりました。また、国の地方交付税改革に伴い、地方交付税は△1億5,087万円(△13.0%)の減額となりました。

井関小学校校舎増改築事業など普通建設事業の実施に伴い、町債は5,270万円(11.1%)、国庫支出金は8,200万円(73.2%)の増額となりました。

区分	金額	増減率
個人町民税	2億7,982万円	(△8.7%)
法人町民税	5,566万円	(29.3%)
固定資産税	5億7,588万円	(△6.3%)
都市計画税	9,577万円	(△5.3%)
たばこ税	5,257万円	(4.1%)
軽自動車税	1,740万円	(1.1%)
入湯税	315万円	(1.6%)
特別土地保有税	0万円	(△100.0%)

平成14年度と比較すると 対前年度増減率

依存財源		自主財源	
国庫支出金 (73.2%)	町税 (△5.0%)	町税 (△5.0%)	線入金 (△29.6%)
町債 (11.1%)	線入金 (△29.6%)	線入金 (△29.6%)	諸収入 (18.3%)
地方交付税 (△13.0%)	諸収入 (18.3%)	諸収入 (18.3%)	使用料・手数料 (10.0%)
県支出金 (△9.4%)	使用料・手数料 (10.0%)	使用料・手数料 (10.0%)	その他① (△4.2%)
その他① (△2.1%)	その他① (△4.2%)	その他① (△4.2%)	
その他② (△2.1%)			

〔歳入〕

- 町税…町民税や固定資産税、軽自動車税など。
- 線入金…各基金などから一般会計へ繰り入れたお金。
- 諸収入…預金利子や町が融資した貸付金の返済金など。
- 使用料・手数料…公共施設の使用料、住民票などの交付手数料。
- その他①…繰越金や分担金、負担金など。
- 国庫支出金…国が町に交付する補助金や負担金、委託金。
- 町債…事業を行うために借り入れたお金。
- 地方交付税…国の所得税、法人税、酒税などを一定割合で町の財政需要に応じて一定の基準に基づき、国から交付されるお金。
- 県支出金…県が町に交付する補助金や負担金など。
- その他②…地方道路譲与税、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方消費税交付金など。

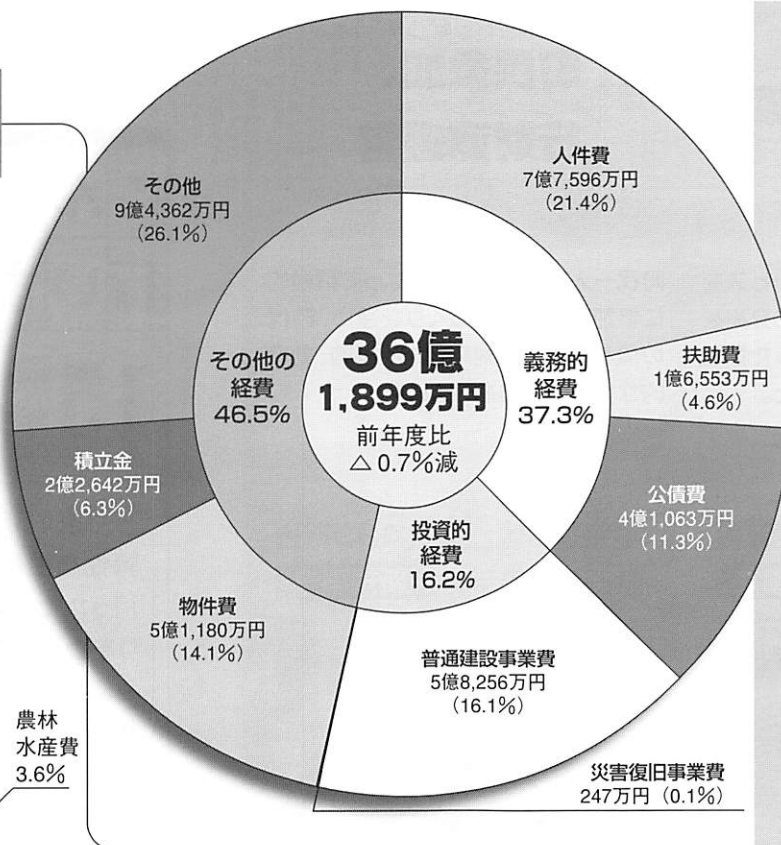
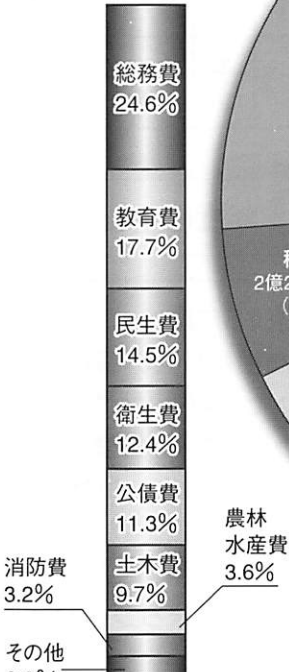
特別会計

町のお金でも一般会計とは会計が異なります。それぞれ会計を別にし事業を行っています。

区分	歳入決算額 (万円単位)	歳出決算額 (万円単位)
国民健康保険事業	73,157	63,510
老人保健	106,553	106,553
交通災害共済事業	541	442
土地取得	6,276	6,276
阿知須・秋穂介護認定審査会	513	513
介護保険	71,990	71,954

【歳出】町から出たお金

目的別にみると



《平成16年3月31日現在/人口8,921人で計算/単位未満四捨五入》

<h3>総務費</h3> <p>人事、広報、財政などの管理的経費のほか選挙、統計など</p> <p>8億9,108万円 【町民一人あたり約10.0万円】</p>	<h3>土木費</h3> <p>道路、河川、住宅、公園などの建設・整備や維持管理費</p> <p>3億5,199万円 【町民一人あたり約3.9万円】</p>	<h3>衛生費</h3> <p>環境衛生やごみ収集など生活環境に関する経費</p> <p>4億4,904万円 【町民一人あたり約5.0万円】</p>
<h3>民生費</h3> <p>おげんきかんの運営、社会福祉費など</p> <p>5億2,621万円 【町民一人あたり約5.9万円】</p>	<h3>公債費</h3> <p>事業や施策のため借入れた町債を返還するための経費</p> <p>4億1,063万円 【町民一人あたり約4.6万円】</p>	<h3>農林水産費</h3> <p>農林水産業に関する経費など</p> <p>1億3,020万円 【町民一人あたり約1.5万円】</p>
<h3>教育費</h3> <p>小・中学校や公民館、図書館、体育振興に関する経費</p> <p>6億3,992万円 【町民一人あたり約7.2万円】</p>	<h3>消防費</h3> <p>消防活動に関する経費</p> <p>1億1,589万円 【町民一人あたり約1.3万円】</p>	<h3>その他</h3> <p>議会費・労働費・商工費・災害復旧費など</p> <p>1億0,403万円 【町民一人あたり約1.2万円】</p>

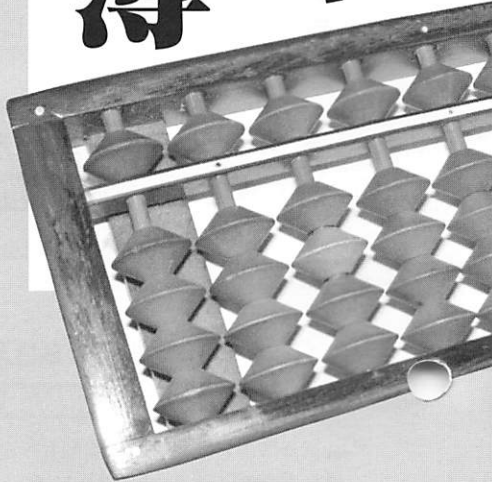
歳出額は、36億1,899万円で、前年より△2億560万円(△0.7%)の減額です。性質別では、人件費が全体の21.4%を占め、ついで普通建設事業費16.1%、物件費14.1%となっています。健康福祉センターと図書館の運営に伴い、物件費は4,260万円(9.1%)の増額となりました。

一方、目的別では、総務費が全体の24.6%を占め、ついで教育費17.7%、民生費14.5%となっています。井関小学校増改築事業や井関小学校屋外教育環境整備事業、新エネルギー導入促進対策事業など普通建設事業の実施に伴い、教育費は1億5,922万円(33.1%)の増額となりました。

まちの家計簿

を絞りながら、慎重にお金の使い道を決め、事業を行って来ました。さて、平成十五年度は、どのくらいお金が入り、どのように使われたのでしょうか。みなさんにお知らせします。

平成16



専門用語解説

- 【歳出】
- 人件費…町職員給与、議員・各種委員会報酬など。
 - 扶助費…法令に基づき被扶助者に支出される経費、児童手当、医療扶助など。
 - 公債費…事業を行うために借入れたお金の償還金。
 - 普通建設事業費…道路の整備、公共施設など建設に要したお金。
 - 物件費…需用費、賃金、業務委託料など。
 - 積立金…各種基金へ積み立てたお金。
 - その他…各種補助金など。

保健・福祉・医療

福祉意識の醸成と各種保健サービスを厳しい予算の枠の中で重点的に充実を図り、行政と地域が一体となった福祉と保健を総合的に推進しました。

おげんきかんの 411万円
管理・運営に **新規事業**



平成15年4月オープン。幅広い年齢層が利用できる健康増進・交流促進施設として活用されています。

学童保育事業 721万円
の充実に **継続事業**

利用者増により15年度から新たに社会福祉センター2階にも児童クラブを開設しました。

介護予防事業 163万円
の充実に **継続事業**

介護保険の対象とならない高齢者へ温泉施設などが利用できる券を配布しました。

いきいきデイ 405万円
サービス事業 **継続事業**

利用施設を増やし、虚弱な高齢者の介護予防の充実を図りました。

子育て支援センター事業に 270万円
継続事業

子育てについての相談や親同士の交流の場として保育園内のきららルームと園庭を開放。

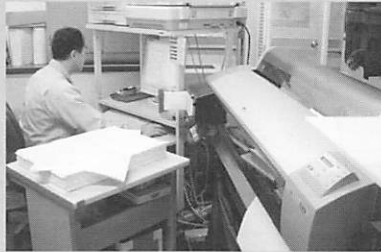
在宅介護支援センター運営に 372万円
新規事業

高齢者の身近な相談窓口として4月オープン。保健福祉サービスの連絡調整を行っています。

町民参加、 行財政運営

町民一人ひとりが主役となって積極的に参加できるまちづくりを進め、時代の流れに的確に対応した計画的、効率的な行財政を推進しました。

地籍図数値 1,433万円
情報化に着手 **新規事業**



地籍図をコンピュータ化し、様々な分野に応用できるよう情報化を推進しました。

町営バスの 572万円
運行に **継続事業**

町営バスを運行しています。15年度は路線の見直しなどで利用客倍増。大好評です。

こんな事業を
行いました。

15年度の主な事業

平成15年度は、地域の特性を生かし強い個性を持ったたくましい地域づくりを進めるため、主役となる町民一人ひとりが意欲や能力を高め、様々な分野で活躍できるようなづくりを重視するまちづくりを進めました。

(万円未満は四捨五入)

平成15年度の決算について監査を実施しました

平成15年度の決算結果について、決算書とそれに付随する帳票などの審査を行いました。

本年度も、依然として長引く景気低迷の中、自主財源の主となる税収も前年度に比べ5,678万円の減収、地方交付税は1億5,087万円の大幅な減少となっており、ゴルフ場利用税なども減少しています。

平成15年度末の決算値において誤りはなく、各種基金の保有額も諸帳簿と合致しており、債権証書などの保管についても適正であります。

予算の執行については、非違もなく適正に行われている中、会計処理は良好です。地方財政は引き続き厳しい状況下であり、財政構造の弾力性を判断する経常収支比率も88.7%となっています。財政運営の弾力性の硬直化が進む中、健全な財政運営を基本理念として、多様化する住民のニーズに応じて、その充実を計りながら、本年度も黒字をもって翌年度に繰り越しています。

今後とも、財政秩序の厳守、効率化に十分留意され、町民の負託に応える財政運営に格段の努力を望みます。

町監査委員 上野久美恵
坂田 洋裕